

熊本県医師修学資金貸与制度 創設15周年記念講演

熊本県医師修学資金貸与制度が創設15年を迎え、昨年度は初の義務年限満了者が誕生するなど、制度が安定期に入り、令和6年度は新たなスタートを切る節目の年となりました。

本講演会をとおして、熊本県が描く地域医療の未来について、関係者がその思いを共有するとともに、これまでの活動を振り返り、今後の活動に繋げていくための機会といたします。

開催日時

3月18日 (火)
18:30~20:30

開催方法

ハイブリッド開催

[会場]

熊本大学病院

くすのきテラス3階 大会議室

※裏面地図を参照ください。

対象

- 地域医療に関わる医師
- 医療関係者
- 自治体職員 等

参加費

- 無料

※日本医師会認定生涯教育講座単位及び、日本プライマリ・ケア連合学会専門医・認定医更新単位を申請予定です。

～ 講演 ～

熊本県が描く地域医療の未来について

～ 第8次熊本県保健医療計画が目指すもの ～

熊本県健康福祉部健康局医療政策課 課長 笠新

この15年間を振り返って

熊本県地域医療支援機構 理事
(熊本大学病院 地域医療支援センター長) 松井 邦彦

貸与医師としての義務を終えて

熊本大学病院 総合診療科 医師 松田 圭史

参加申込

専用申込フォームから必要事項をご記入のうえ
お申し込みください。

※オンライン参加申込の方には、後日、視聴用URLをご案内いたします。

お申し込みはこちら⇒

受付期日：2025年3月12日 (水)



(申込フォーム： <https://forms.gle/RDtcRvGXiVGKcgzC7>)